

## シンチレーションカウンターと光電子増倍管を用いた位置検出器の開発

5406066 三橋 賢

放射線科学研究において加速器によるビーム実験は不可欠であるが、放射線検出器の校正を始めとする実験においては広く平坦なビームが必要となる。このような広い照射野を瞬時に確認、評価するために、プラスチックシンチレーターと光電子増倍管を用いて、短時間にビームプロファイルを測定できる検出器の開発を実施した。LEDによる光と $\gamma$ 線源を用いて、光電子増倍管の校正を行い、検出器の基礎データを取得した。